

しょうがっこうがくねんむ
小学校高学年向き

「スイマー」

たかだ ゆきこ ちよ ゆう え しや (タカ)
高田由紀子 / 著 結布 / 絵 ポプラ社 (タカ)

むかいわたる しょうがくろくねんせい どうきょう きょうこう
向井航、小学六年生。東京の強豪スイミングクラブ
で速くなることだけを自指して打ち込んできたが、挫折
し水泳から遠ざかっていた。そんなとき、引っ越した
佐渡で出会った同い年の海人、龍之介、信司の三人は、
航を水泳に誘ってきますが…。「一人で勝つのはすごい。
でも、みんなで勝つのは、強いぞ」十代の熱が水の中を
疾走する、ガチ青春競泳小説！

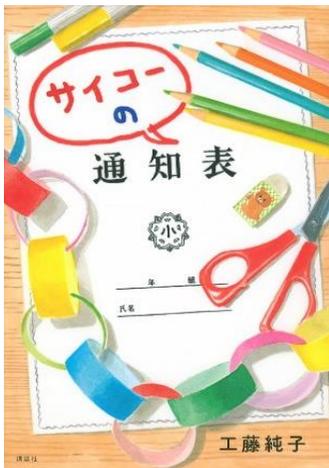


「うちにカブトガニがやってきた!？」

いしり つら ぶん まつもとまき え
石井里津子 / 文 松本麻希 / 絵

がっけん プラス (485イ)
学研プラス (485イ)

やまくげん す いっか なつやす しゅうけんきゅう
山口県に住むある一家が、夏休みの自由研究でカブト
ガニの卵を、家で孵化させることになった! 直径
4mmの卵からはじまった自由研究。つまっていたの
は、2億年の命のふしぎ。その赤ちゃんの物言わぬ成長
を通し、人と動物の命やくらしを見つめなおす、感動ノ
ンフィクションです。



「サイコーの通知表」

こうじゅんこ ちよ こうだんしゃ (クド)
工藤純子 / 著 講談社 (クド)

「通知表なんて、ただの紙切れじゃん。あんなので、ぼくら
の何がわかるの?」思えば通知表って何であるんだろう?
「ねえ、先生の通知表をつけようよ」
朝陽の一言から、クラス一丸となって担任のハシケン先生の
通知表作りが始まりました。でも、人に成績をつけるって、
こんなに難しいことだったの!?

よんで よんで

としょかん しょうがくせい ほん しょうかい
図書館から小学生のみなさんにおすすめの本をご紹介します

No. 85 2021年7月発行 鶴ヶ島市立図書館児童サービス担当

しょうがっこうていがくねんむ
小学校低学年向き



「わっはは ぼくのなつやすみ」

おりのえん / 作 タダサトシ / 絵 こぐま社 (E)

夏休み、ぼくはおじいちゃんの家で「はじめて」ひとりで泊りをします。
期待と不安でドキドキのぼくを待ち受けていたのは、虫博士のおじいちゃん
と過ごす、最高の夏! 怖いことがあっても、おじいちゃんと虫たちが楽しい
こと変えてくれます。楽しくて発見がいっぱいの夏休みの始まりです。虫
が好きな人も虫が苦手な人も読んだら「わっはは」と笑いたくなる楽しいお
はなしです。

ぼくは犬いぬや



ペク・ヒナ
長谷川 義史

「ぼくは犬や」

ペクヒナ／作 長谷川義史／訳

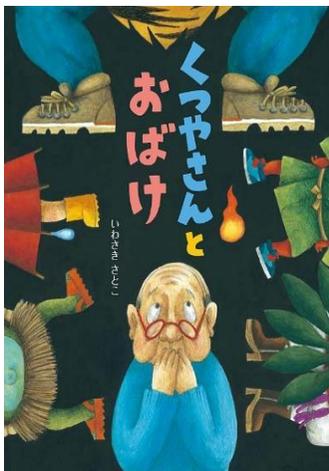
ブロンズ新社 (Eモモ)

犬いぬのグスリはなは離はなれてしまった家族かぞくに思いおもいをはせながら、飼かい主ぬしドンドンの家族かぞくと仲良なかよく暮くらしていきま
す。ユーモラスな大阪弁おおさかべんでテンポよく読よめます。最後さいご
のシーンはシーンとします。前作「あめだま」のグス
リとドンドンの小ちいさい頃ころのおはなしです。

「くつやさんとおばけ」

いわさきさとこ／作 BL出版 (E)

さびれたしょうてんがいにあるくつやさんにやって
きたのは、おばけのちょうちんこぞう。アスファルト
で足をいためてかわいそうに思おもったくつやさんは、く
つそこがやわらかい、うんどうぐつをはかせてやりま
す。すると次の日、今度はてんぐがやってきて…。
おばけが怖い子どもたちも、絵本をめくるたびにきつ
とおばけたちを好きになっていきますよ。



「まっている。」

むらかみやすなり／作 村上康成 講談社 (E)

クモは巣すをはってトンボがかかるのを待まちっています。
花はなはきれいな色いろといいにおいでハチやチョウを待まち
っています。セミの幼虫ようちゅうは土つちの中で空なを飛とぶ日ひを待まち
ています。ほんの数秒すうびょう、じっと静しずかに待まちてみると
なにが見みえてくるでしょう？ なにがきこえてくる
でしょう？ 急いそぎすぎていたわたしに、「待まちつ」時間じかん
の豊ゆたかさを教おしえてくれる絵本えほんです。



「オオハシ・キング」

とうはらたまき／作 さく おとないちあき／絵

(トウ)

たくまが「ほりだしもの屋や」で見みつけたピンクの卵たまごから生う
まれたのは、人と会かい話わができるふしぎな鳥とりキンちゃん。
キンちゃんは中ちゅう南なん米まいに伝つたわる 幻まぼろしの「王おうさま鳥とり」かも
しれないっていうんだけど、言葉ことばを覚おぼえたキンちゃん
は、だんだん生なまい気いきになって…。



「消えたレッサーパンダを追え！」

たけたにちほみ／文 ふん にしわき 西脇せいご／絵

がっけん 学研プラス (317夕)

動物園どうぶつえんからレッサーパンダぬすが盗ぬすまれた！事件じけんに挑いどむの
は、警視庁けいしちょうで生き物いきものの密輸みつゆや違法いほうばいばい売買あつかを扱いう「生きもの
係かり」の福原警部ふくはらけいぶ。はたして犯人はんにんをつかまえ、無事ぶじに保ほ護ご
することができるのでしょうか？希少きせうな生き物いきものを守る
ために奮闘ふんとうする警察官けいさつかんたちのノンフィクションです。人
と生き物との付き合い方かたについて考かんがえさせられます。



「南極のさかな大凶鑑」

いわみてつお／文 ふん ひろのけんいち 廣野研一／絵

福音館書店 (487イ)

南極海なんきょくかいは世界せかいで一番いちばん冷つめたい海うみです。ですが-2℃という
きびしい環境かんきょうの中なかで暮くらしている魚さかなたちがいます。0度
でも凍こらないからだ、無色透明むしょくとうめいな血液けつえき…。ふつうの魚さかな
とはちょっとちがった、そしてまだなぞをひめている南極
の魚さかなたちの凶鑑まかんです。

